

現地調査を全面的に再開

(令和5年7月～9月)

■ホクレン委託事業現地調査

(7月12日)

ホクレン米穀部からの稲わらに関する委託事業に関して、蘭越町で現地調査を行いました。

■「わがマチ自慢」の取材

(7月14日)

東川町において取材を行いました。

■ホクレン委託事業現地調査

(7月18～19日、21日)

ホクレン営農支援センターからのスマート農業に関する委託事業について、中標津町・別海町・更別村において現地調査を行いました。

■ホクレン委託事業現地調査

(7月20日)

ホクレン米穀部からの稲わらに関する委託事業に関して、北斗市で現地調査を行いました。

■北海道農業公社委託事業研究会議

(7月25日)

北海道農業公社の委託事業に関して研究会議を開催し、今後の調査スケジュール等について打ち合わせました。

■自主研究の北海道農業協同組合史に関する研究会議

(8月3日)

北海道における稲作の普及と発展経過について、調査しました。

■ホクレン委託事業現地調査

(8月3日)

ホクレン米穀部からの稲わらに関する委託事業に関して、岩見沢市で現地調査を行いました。

■北海道農産物協会委託事業現地調査

(8月3日～4日、8月7～8日)

北海道農産物協会からの委託事業に関して、関連企業への現地調査を行いました。

■ホクレン委託事業中間報告

(8月7日)

ホクレンてん菜業務部からの委託事業に関して、上川・空知・胆振管内などで実施した現地調査とアンケート結果を取りまとめ中間報告を行いました。

■ホクレン委託事業現地調査・研究班会議 (8月10日、18日)

ホクレン営農支援センターからのスマート農業に関する委託事業について、全道農協青年部協議会や工業試験場と意見交換および取進めに関する研究班会議を行いました。

■北農五連委託事業に関わる会議

(8月28～29日)

J A地域農業振興計画の検証業務に関して、調査先J A役員、生産者から聞き取り調査を行いました。

■北海道農産物協会委託事業現地調査 (8月31日～9月1日)

北海道農産物協会からの委託事業に関して、関連企業への現地調査を行いました。

■ホクレン委託事業現地調査

(9月4日)

ホクレン営農支援センターからのスマート農業に関する委託事業について、天塩町において現地調査を行いました。

■北農五連委託事業に関わる会議

(9月5～6日、9月21～22日)

J A地域農業振興計画の検証業務に関して、調査先J A役員、生産者から聞き取り調査を行いました。

■公立鳥取環境大学学外研修の受入れ

(9月6日)

大学生の三名の学外研修にあたり、「北海道農業と背景」について説明しました。

■ホクレン委託事業現地調査

(9月22日)

ホクレン米穀部からの稲わらに関する委託事業に関して、北見市で現地調査を行いました。

■北海道農業公社委託事業研究班会議

(9月27日)

北海道農業公社の委託事業に関して研究班会議を開催し、事業の進捗状況を共有しました。

研究会・研修会等への報告者・講師の派遣

○「中央アジア対象農民組織強化研修」

主催 JICA北海道

とき 令和5年7月3日

テーマ 研修のポイント解説、討論、評価会等

コース長 坂下 明彦(当研究所・所長)

○「令和5年度「第54期生」報徳講義(前期)」

主催 J Aカレッジ

とき 令和5年7月10日

テーマ 協同組合と報徳

講演 石田 健一(当研究所・常務理事)

○「中央アジア対象農民組織強化研修」

主催 JICA北海道

とき 令和5年7月12日

テーマ 研修のポイント解説、討論、評価会等

コース長 坂下 明彦(当研究所・所長)

○「釧路農協連 第2回レベルアップ研修会」

主催 釧路地区酪農専門技術員協議会

釧路酪農チャレンジ60「946運動」推進委員会

釧路農業協同組合連合会

とき 令和5年8月4日

テーマ 地域農業の維持と農協の機能について

講演 坂下 明彦(当研究所・所長)

○「農民参加による農業農村開発」

主催 JICA北海道

とき 令和5年8月17日

テーマ 報徳精神と農業

講演 石田 健一(当研究所・常務理事)

○「北海道現代史 資料編2(産業・経済)」刊行記念講演会」

主催 北海道

とき 令和5年8月30日

テーマ 戦後の歴史資料でたどる北海道の産業・経済

講演 坂下 明彦(当研究所・所長)